

令和6年度 第4回 札幌方面門別警察署協議会議事概要

項 目	内 容
開催日時	令和7年2月19日（水）午後2時0分から午後3時30分までの間
開催場所	札幌方面門別警察署 大会議室
出席者	協議会委員 6名（定員7名） 会長 豊田 美弥子 副会長 高橋 正勝 委員 赤坂 俊幸 福士 美鶴 松澤 浩子 西尾 央子 警察署員 4名 署長 相澤 博昭 副署長 竹中 伸一 刑事生安課長 富山 幸太 地域交通課長 野村 尚弘
開 催 状 況	
1 開会の辞 2 署長挨拶 3 会長挨拶 4 門別警察署報告 (1) 管内情勢について ア 刑法犯の認知・検挙状況 イ 交通事故の発生状況 (2) 冬型交通事故防止対策について (3) 主要行事等について 5 質疑応答 ○ 交通事故統計について（前回の警察署協議会での質問への回答） 【委員】 交通事故の発生件数の説明の中で、交通事故統計について話が出ましたが、交通事故件数の計上に基準などあるのですか。 【警察】 交通事故統計については、警察庁のホームページに「交通事故統計情報」	

が公開されています。

この中の「交通事故統計データの概要」に交通事故統計の対象や車両の定義などが示されており、対象については、

道路交通法に規定する道路上において、車両等及び列車の交通によって起こされた人の死亡又は負傷を伴う事故とする

と定義されております。

○ 危険箇所の対する交通警戒等について（事前アンケートへの回答）

【委員】

平取町ふれあいセンターから下った国道237号の信号機のある交差点において、大型車両の交通違反が目立ち危険と感じます。警戒や対策等できないでしょうか。

【警察】

事前アンケートで、ご要望があった平取町本町の交差点にあつては、先日、朝の登校時間帯に併せ警戒を実施しました。

警察としては、同所に限らず、今後も交通事故防止を目的とした警戒活動、交通指導取締を継続して行きます。

また危険箇所への対策については、道路状況等確認し回答いたします。

○ 日高自動車道（日高富川インターチェンジ）降り口における交通規制（一時停止）と合流箇所における通行方法について

【委員】

① 日高自動車道（日高富川インターチェンジ）の苫小牧方面からの降り口にある一時停止の停止線の位置が手前すぎて、浦河方面に向かう車両が見えない時があります。車両の速度も速く危険と感じます。

停止線の位置について変更ができるのでしょうか。また停止線の位置に基準等あるのでしょうか。

② 苫小牧方面からの車両と浦河方面からの車両が合流する箇所について、どちらが優先なのか迷う時があり、また速度も速く危険と感じます。

合流箇所の通行方法についてどのようにしたらよいのでしょうか

【警察】

ご質問があった一時停止の基準、合流箇所の通行方法については、道路実態等確認して回答いたします。

また同所が危険と感ずることについては、管轄する高速道路交通警察隊に連絡し、当署も情報共有いたします。

6 次回協議会開催予定

令和7年6月に開催予定とした。

7 閉会の辞